

(別紙1)

評価基準書

プロポーザル審査は、企画提案書・類似業務実績報告書・提案見積書の関係書類及び参加者からの説明等により、以下の審査基準に基づき実施する。審査員1人の評価点の満点は100点とする。

評価基準	審査項目の概要	係数	得点	
企画提案	業務理解度 ・意欲	・業務の目的と内容を適切に理解しているか。 ・本業務への意欲が感じられるか。また、実現するための知識と表現力はあるか。	4	/20
	企画内容	・日本遺産「月の都 千曲」への理解を深め、認定ストーリーや構成文化財への興味を高める内容となっているか。 ・国内外の幅広い年齢層の来館者に訴求できるか。 ・提案内容は具体的でかつ実現可能か。 ・独自の発想に基づく提案内容が含まれているか。	8	/40
	進行管理・ 実施体制・ マネジメント	・工程ごとに必要とされるスケジュールが確保できているか。 ・十分な人員体制を確保し、リスクマネジメントができているか。	2	/10
	保守運用	・契約期間外の運用方法や保守について明確に示されており、発注者側に過度な負担のないものとなっているか。 ・保守費用及び設備・機器類のライフサイクルコストの低減が図られているか。	2	/10
	見積金額	・最低金額を「5点」とし、その他の得点を (最低金額/当該金額)×5で算出 ※小数点以下は切り捨て。	3	/15
業務実績	・過去の同種または類似の業務で良好な実績を挙げているか。	1	/5	
合 計		20	/100	

※評価点は、「評価基準点×係数」とする。

※評価基準点は、5点：非常に優秀、4点：優秀、3点：普通、2点：やや劣る、1点：劣るとする。